

広報やまぞえ

yamazoe

元気で、夢や生き甲斐が持て、安心して暮らせる村をめざして！

11
2024.NOV
No.697



— 目 次 —

P 2 村のできごと

P 4 議会だより

P10 今月の情報

P16 イベントカレンダー ほか

8/6 近畿大会へ出場されました

山添中学校の乾優太さん(桐山)が、7月23日に行われた「第74回奈良県中学校総合体育大会 陸上競技の部」で、男子円盤投げにおいて33m02の記録で3位入賞を果たし、京都府で開催された「第73回近畿中学校総合体育大会」へ出場されました。近畿大会でも実力を発揮し、33m39という素晴らしい記録を残されました。

今後益々のご活躍を期待します。



ご長寿お祝い申し上げます

9月の高齢者保健福祉月間にあたり、敬老事業の一環として村長が村内の長寿者(男女最高齢者・100歳〈8名〉・満88歳〈32名〉)宅を訪問し、記念品を贈呈しました。

尚、100歳を迎えられる方々には、内閣総理大臣からのお祝い状と銀杯並びに奈良県知事からのお祝い状と記念品が贈られました。今後益々のご長寿をお祈り申し上げます。



村内最高齢者 106歳
中西千加 様(上津)



100歳
井戸富美子 様(春日)



100歳
平田智江 様(中峰山)



100歳
畑中妙子 様(岩屋)



100歳
福西 操 様(箕輪)

※男性最高齢者 関屋重正 様 104 歳(大西)につきましては、ご家族を通じてお祝い品を贈呈させていただきました。

※100 歳 赤坂英美 様(北野)、和田シゲノ 様(片平)、神田富美子 様(片平)、向井民子 様(岩屋)につきましては、ご家族を通じてお祝い品を贈呈させていただきました。



伊賀城和

第2弾

伊賀城和 (伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏ニュース



伊賀市

笠置町

山城南村

山添村

【問い合わせ】 伊賀市総合政策課

☎ 0595-22-9620

✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

首長インタビュー 伊賀城和定住自立圏への思い

笠置町

伊賀市、笠置町、山城南村、山添村の3府県4市町村で構成されている定住自立圏は、古くから経済面や生活面での結びつきが非常に強く、府県を超えて東海と近畿の発展・活性化にもつながる重要な圏域である。

本町では、カヌーやキャンプ、紅葉ライトアップなど自然を活用した観光スポットや、史跡が数々ある歴史と観光の町であり、さらなる地域活性化につなげるための観光政策を進めている。

圏域内では、伊賀市、笠置町、山城南村、山添村の地域の特色を生かした取り組みを進めていきたいと考えており、各市町村職員や住民の方を通して、地域の課題、特色を共有しながら、観光、防災、公共交通などさまざまな分野において連携強化を図っている。



笠置町長 山本 篤志

【最近のマイブーム】

列車からの車景を眺めること



3府県4市町村が一体となって、交流人口の増加や、生活機能の強化、定住促進など各地域がより活性化する取り組みや、緊急災害時における連携体制の強化など住民の方々が安心して暮らしていける圏域となるよう取り組んでいきたい。

山城南村



山城南村村長 平沼 和彦

【最近のマイブーム】
ナンバーは、全て3番
サード長嶋、背番号3



伊賀城和定住自立圏は、人口の一極集中と、総人口の減少および少子高齢化が進む中で、地方が安心して暮らせる取り組みとして伊賀市を中心に形成された。

本村は、平成28年10月4日に協定を締結し、

非常に多くの恩恵を受けている。インフラが十分に整っていない本村にとって、病児保育、高校進学、病院、環境、買い物、流通、就職などがそうである。このような、生活、経済面で整備された中心市の存在が、移住・定住の促進につながっている。

本村では、「住民が主役」を行動方針として、特に子育て支援や、高齢者福祉に力を入れている。また、地域公共交通（村タク）など、誰もが安心して暮らせる村の実現に向け先進的に取り組んでいる。現在は、高齢者福祉施設誘致を進め、健康福祉先進地として、健康長寿村をめざしている。

これからも圏域内の相互の役割を少しでも分担し、連携と協力を進められるよう取り組んでいく。

山添村議会定例会の結果

第3回定例会を、9月9日から9月20日まで12日間の会期で開きました。
条例の一部改正、令和5年度決算、令和6年度補正予算、人事案件その他の議案が提出され、採決の結果、全件可決・同意されました。また議員発議の意見書1件が提出され可決となりました。その概要を要約してお知らせします。

図 議会事務局（総務課内）

提出議案とその審議内容

「 条 例 」

▼山添村国民健康保険条例の一部改正について（賛成多数で可決）

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用に関する法律等が改正されたことに伴い、上位法との整合を保つため、改正を行いました。

〈反対討論〉

奥谷和夫 議員

本改正は、本年12月2日までに、現行健康保険証を廃止してマイナ保険証に統一するという政府の方針に伴う改正である。

7月時点で、マイナ保険証の利用率は11%程度にとどまっており、現行保険証の廃止が強行されれば、医療機関など現場の混乱は必至である。このため、利用者の立場に立つて、現行保険証廃止の方針は撤回すべきだと考える。

マイナ保険証は、受診時に毎回カードリーダーで資格確認をする必要があり、初診時と月初めに提示すればいい現行保険証よりも手続きが煩雑である。

また、弱者の負担も大きく、高齢者施設ではマイナンバーカードと暗証番号を預かることに懸念があり、重症者や車いすの利用者がカードリーダーで資格確認することは容易でない。

今必要なことは条例改正ではな

く、政府にマイナ保険証の押し付けをやめるよう、村として声を上げることではないか。本村として、国に対して現行の健康保険証を存続させるよう要請することを求める。

〈賛成討論〉

大谷敏治 議員

本改正は、本年12月2日からの現行保険証廃止に伴う改正であり、これにより、現行保険証の新規発行が終了し、マイナ保険証利用を基本とする仕組みに移行する。マイナ保険証利用は、よりよい医療を提供していくための情報化の基盤となるものであり、安心して保険証が使えるよう、使い方やメリット、安全性について広く周知され不安を取り除くよう、今後とも行政として啓発に取り組んでいただくことを要望し、本改正に賛成する。

「 補正予算 」

▼令和6年度山添村一般会計補正予算（第3号）について（全会一致で可決）

▼令和6年度山添村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について（全会一致で可決）

▼令和6年度山添村介護保険特別会計補正予算（第1号）について（全会一致で可決）

▼令和6年度山添村簡易水道事業会計補正予算（第2号）について（全会一致で可決）

▼令和6年度山添村一般会計補正予

算（第4号）について（全会一致で可決）
※前記補正予算5議案については、9頁参照。

「 決 算 」

▼令和5年度山添村一般会計歳入歳出決算の認定について（全会一致で認定）

▼令和5年度山添村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について（賛成多数で認定）

▼令和5年度山添村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について（賛成多数で認定）

▼令和5年度山添村簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について（全会一致で認定）

▼令和5年度山添村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について（全会一致で認定）

▼令和5年度山添村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について（賛成多数で認定）

▼令和5年度山添村大和高原北部地区基幹水利施設管理特別会計歳入歳出決算の認定について（全会一致で認定）

〈賛成・反対討論〉

奥谷和夫 議員

一般会計決算は前年比で大幅な伸びとなっているのは、認定こども園の建設費が主な要因である。この建設に当たっては、公募委員も含めた建設検討委員会を設置し、各委員が

積極的に意見を出し合い、専門家のアドバイスも受け、また県内の同様な施設の見学など、英知を結集して建設に至ったものである。こうした建設に至る過程も含めて評価できるものである。

2つ目の評価する点は、乳幼児医療費無料化の取り組みなど、本村の財政が厳しい中でも県下で最も進んだ施策を実施していることである。本村は高校卒業までの医療費無料化を関西で最初に実施した。今では20歳までの医療費無料化を実現している。こうした先進的な取り組みがあつて、県下の各自治体でも医療費無料化の対象範囲を広げてきた。今後一部負担をなくし、完全無料化の実現を求める。学校給食費の無料化も少し遅れたが実施している。その他、学校の耐震化、普通教室へのエアコン設置、トイレの改修と洋式化、高校への通学費の助成など、どれをとっても県下でトップクラスの行政施策となっている。

3つ目は、コミュニティバスの運行である。東豊コミュニティバスは、県下の先進事例となっている。令和5年度は、奈良方面行きの実証運行を行い、利用が拡大している。

その他評価する点は、持続化給付金を実施され経営が苦しい商工業者や農業者にとって大きな支援となり、関係住民のみなさんから大変喜ばれていることである。

山添分校の本校化に関して、オーガニックスクールの取り組みや今後の「オーガニックビレッジ宣言」を行うことは、本校化のみならず、日本の農業の将来にとっても、非常に大事な取り組みだと考える。引き続き、努力を期待する。

以上、一般会計決算の認定について賛成する。

続いて国民健康保険特別会計について、国により保険料水準の統一が進められてきたが、完全統一は、大阪府と奈良県のみである。進まない原因は、都道府県内自治体の医療水準の格差が大きいことであり、大病院は大都市に集中しており、小規模自治体では病院はなく国保診療所などしかないという現状がある。医療水準が低い自治体に対しては、国保税を減額するなど、それに見合う配慮が必要ではないか。

もう1点、国保運用基金活用の問題で、都道府県化される以前は、この基金を活用し、国保税の引き下げができたが、現在それは認められていない。しかし、大阪府能勢町では、健康増進支援金を創設し、国保加入世帯1人当たり1万円を給付する事業を行っている。滋賀県米原市は、子育て世帯応援金を創設し、18歳以下の均等割額を実質ゼロとする支援金を支給している。本村としても、そのようなことを実施してはどうか。以上の点から、国民健康保険特別

会計決算の認定について反対する。

次に、後期高齢者医療特別会計決算について、本村は、後期高齢者にかかる医療費が県下で低いにもかかわらず、県下全体で保険料が統一されているため、過大な住民負担となっている。制度導入当初の激変緩和措置もなくなり、村民負担が年々増えている。年金の減額や後期高齢者の一部負担金の2倍化も実施され、後期高齢者の生活が一層大変になる。後期高齢者医療制度は即刻廃止し、元の老人保健制度に戻すべきと考える。

以上の理由から、後期高齢者医療特別会計決算の認定について反対する。

次に、介護保険特別会計について、介護保険料は3年ごとに改訂され、第8期介護保険計画に基づく介護保険料の設定が行われてきた。1か月の基準月額が第7期と同額だが、もともと介護保険料が高いという問題がある。保険事業勘定で2015万円の残額が出て、基金の新たな積み立てが行われており、介護給付費準備基金を活用して、村民負担を軽減すること、一般会計から法定外の繰入を行うことなどで村民の負担軽減をはかることを求め、介護保険特別会計決算の認定について反対する。

〈賛成討論〉 大谷敏治 議員

財政運営について、実質公債費比率は、令和3年度から令和5年度の3ヶ年平均も3.6%で前年度より

0.2ポイントの改善となっている。経常収支比率は82.3%で前年度より3.2%の上昇となった。今後も経常的経費等の節減に努められ、引き続き財政負担、財政構造の健全性を考慮し、慎重に対応されることを要望する。

また、一般会計並びに6つの特別会計において黒字決算または収支均衡の決算となっており、円滑な行政運営を行うことができたと考ええる。

野村村長におかれては、『元気で、夢や生き甲斐が持て、安心して暮らせる村づくり』をさらに進め、村民全員が安心して暮らし続けることができるよう職務を果たしていただくとともに、今後さらなる村政発展のために邁進していただくことを切に要望し、賛成する。

一 人事

▼教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて（全会一致で同意）

・山中 裕美子 氏（毛原）

▼公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて（全会一致で同意）

・田中 清次 氏（北野）

▼固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて（全会一致で同意）

・野村 啓量 氏（大西）

【 その他 】

▼奈良広域水質検査センター組合規約の変更について(全会一致で可決)

▼奈良広域水質検査センター組合の解散について(全会一致で可決)

▼奈良広域水質検査センター組合の解散に伴う財産処分について(全会一致で可決)

県内平野部の24市町村が国の水道事業の広域化方針に沿って、奈良県広域水道企業団を昨年11月に設立。同企業団に参加しない当村やその他の市町村の水質検査についても同企業団において実施していくことが確認されたことから、組合の解散に向けた規約改正を行いました。

▼奈良県後期高齢者医療広域連合規約の変更について(賛成多数で可決)

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用に関する法律等が改正されたことに伴い、上位法との整合を保つため、改正を行いました。

〈反対討論〉 奥谷和夫 議員

本改正は、現行の保険証を廃止してマイナ保険証に統一するという政府の方針に沿って、実施するものである。

7月時点で、マイナ保険証の使用率は11%程度にとどまっており、国民や医療機関の中ではほとんど使われていない。

本村としても、国に対して現行保険証を存続させるよう要請すること

を求め反対する。

▼やまぞえ未来創生計画の変更について(賛成多数で可決)

やまぞえ未来創生計画は、本村の行政運営の基幹となる計画であり、村政の中・長期的な指針となるものである。未来創生計画会議の中で、当該年度の各部署の取組を検証し、計画変更を行いました。

〈反対討論〉 奥谷和夫 議員

変更案の、「村税の確保」の部分について、「税の公平性の観点から未納者の対応、および滞納整理への強化、徴収率アップをめざします」としている。

物価高騰で村民の暮らしが大変になっている中で、行政は村民の暮らしに寄り添うことが必要ではないか。徴税を強化することは、経済困難な村民に負担を強いるものとなる。そういう内容をあえて「やまぞえ未来創生計画」に盛り込むことには賛成できない。

【 意見書 】

▼物価上昇を上回る年金額引き上げを求める意見書について(全会一致で可決)

コロナ危機からの経済回復による物価の上昇、ウクライナ侵略戦争の影響によるエネルギー・食料等の価格高騰が続いている中、厚生労働省は、2024年改定分として、2.7%のプラス改定としているが、物価上

昇との関係で見れば、実質的には0.5%の減額となり、この12年間で公的年金は実質7.8%の減額となっている。

この間に、消費税は2倍になり、75歳以上の医療費窓口負担2倍化をはじめ、介護保険料や国保料の値上げなど社会保険料が増えた上に、物価高騰の影響で年金生活者の実質可処分所得は大きく目減りしている。

国民年金法第4条は、「この法律による年金の額は、国民の生活水準その他の諸事情に著しい変動が生じた場合には、変動後の諸事情に应ずるため、速やかに改定の措置が講ぜられなければならない」としており、物価上昇を上回る年金額引き上げを速やかに実施すべきと考える。よって、年金額引き上げを強く求める意見書を可決しました。

一般質問と答弁の要旨

質問と答弁を要約して掲載しています。

【質 問】 藤田和子 議員

▼会計年度職員の処遇の改善について

会計年度任用職員は、身分が不安定、経験や実績が給与や雇用条件にほとんど反映されない等、不利な立場に置かれている。

原則1年の契約を無期に、基本給の上限を撤廃する、諸手当の充実を

図る、有給休暇を拡充するなど、待遇の改善を図ることが重要である。特に、専門的な知識や経験を持つ職員についてはそれらを十分考慮し、積極的に正規職員に採用すべきと考える。

会計年度職員の処遇を改善することについて、村長の考えは。

【答 弁】 野村 村長

会計年度任用職員の勤勉手当については、令和5年の地方自治法の改正に伴い支給が可能となり、勤務状況、村の財政状況を考慮し、フルタイムの会計年度任用職員に限り支給を行っている。

次にフルタイム会計年度任用職員の退職手当については、正規職員と同様「奈良県市町村総合事務組合」において退職手当事務の共同処理をおこなっていたため、事務組合の退職手当支給条例に基づき事務をされている。

次に雇用期間の制限等について、会計年度任用職員は、その名のおり1会計年度内の任期で採用する非常勤職員である。そのため、任期は年度内の最長1年である。ただ、会計年度任用職員が引き続き必要な場合で本人が希望し、勤務成績が良好なときは更新が可能である。

次に給料の上限については、長期の期間の勤務者にも対応できる上限となっており、現行制度のまま運用したい。

次に会計年度任用職員の正規職員への採用について、正規職員については、公募を行い、筆記試験、面接試験を経て採用している。そのため、会計年度任用職員の方で正規職員への採用希望の方については、一般応募者と同様、正規職員募集に応募をお願いする。

【質問】 奥谷和夫 議員

▼大阪・関西万博に対する本村及び学校の対応について

来年大阪・関西万博が計画され、学校行事として子どもたちを参加させる事業が進められようとしており、県として1億7千万円の予算を見込んでいます。

会場はごみの埋め立て地であり、現場ではメタンガスの爆発事故が起これっており、安全を大前提とする校外学習の場所として不適切である。貸し切りバスの場合、乗降場から会場入口まで約1キロとなるため、暑さ対策が難しい。

災害が起こった場合、避難経路の確保が難しいなどの問題がある。

以上の点を踏まえ、学校行事として大阪・関西万博への参加を見送るべきと考えるが、本村の対応はどうか。

【答 弁】 池住 教育長

大阪・関西万博のテーマ及びコンセプトが、教育課程にどのように活用できるか、どう進めていくことが効果的なのか、各学校と協議してい

きたいと考えている。

また、様々な問題があると報道されているが、安心して来場できる万博の開催を願っている。安全面や会場面などで、見送るかどうかは、今後の博覧会協会の情報を注視していきたいと考えている。

この2点を考慮し、各学校と協議しながら参加の検討そして判断をしていきたいと考えている。

【質問】 今西純子 議員

▼本村の一人暮らしの高齢者に対する見守り活動と支援について

1. 高齢者の見守りは、民生委員が活動されているが、人間的に常時の見守りは厳しい状況にある。そこで、新聞配達の事業者や生協など連携し、高齢者の情報を村に報告してもらえような体制を構築してはと思うが、村長の考えは。

2. 村では無料で緊急通報装置貸与事業をされている。この通報装置は、高齢者世帯にとって、急な体調不良等の助けを呼ぶ際に、非常に有効である。多くの高齢者世帯に普及するためには、今以上の周知が必要と思うが、村長の考えは。

3. 村内では、住民参加型有償ボランティアグループ「ここ郷」が設立され、村民の生活支援、傾聴活動をされている。更に配食サービスボランティア「おむすび」も設立された。両団体とも村民にとっ

て有意義な活動をされており、今後継続活動を願うため、村としても支援すべきと考えるが村長の考えは。

【答 弁】 野村 村長

高齢者の見守りや地域の見守りに関する協定を、奈良県農業協同組合・南都銀行名阪針支店、東山郵便局・豊原郵便局・波多野郵便局、ならコープと結んでおり、各事業所が普段と違う様子を発見した場合に行政側へ連絡・通報をしていたく内容になっている。民生委員の方々による常時の見守りは人間的に厳しいため、協定を結んでいる事業所と連携を取り、高齢者だけでなく地域の見守り体制を続けていく。

次に緊急通報装置貸与事業について、貸与の対象者は、「①おおむね65歳以上で一人暮らしの者、②ひとり暮らしの重度身体障害者、③寝たきり又は重度の障害者が居る2人世帯」となっている。該当する世帯があれば情報共有しており、今後は広報紙等でも広く周知していく。

次にボランティアグループ「ここさと」等への支援について、村では、平成30年度以降、生活支援体制整備事業を村社会福祉協議会へ委託している。この事業から「ここさと」、「おむすび」のボランティアグループを立上げて活動していただき、村からの支援として、各ボランティアグループに活動支援補助金として、

サービス利用に対し、1回あたり300円の補助をしている。今後これらの活動を支援するために、補助事業と生活支援体制整備事業の継続をしていきたいと考えている。

【質問】 大谷敏治 議員

▼防災行政について

1. 地域防災計画において、設備の充実による避難施設としての機能強化に努めるとされている。今年のような猛暑の際、必要となるエアコンの設置やそれを使用できる発電機の設置、電源供給車の活用、人工呼吸器などが在宅で医療ケアを受ける方々の命を守るための電源確保は重要であり、被害想定結果を踏まえると不足していると考えますが、ご見解をお伺いしたい。

2. 南海トラフ地震臨時情報を受け、日本全国で水の買いだめが発生したことは記憶に新しい。平成31年3月議会定例会における災害井戸に関する一般質問において、山添村に適した制度を検討していきたくいと答弁されたが、その後わが村に適した制度は検討されたのかお伺いしたい。

3. 災害への対策を適切に行い、被害を少しでも減らすためにも、村民への情報伝達や注意喚起の必要性はますます高まってくる。現在の防災行政無線は耐用年数を迎えると考えているが、今後の方向性をお

伺いたい。

【答 弁】 野村 村長

まず、災害時の電源確保について、一部地区で停電が発生した場合、まず必要最低限の電源を確保できる避難所に避難いただく予定であり、その上でやむを得ず停電の避難所を使用する場合は、村で所有の燃料式発電機を活用し電源の確保を行う予定である。また、医療ケアを受けている方には、村外の被災されていない医療施設等の受け入れを検討したいと考えている。

次に災害時における井戸の活用について、一部地区で水道施設が被災した場合、まずは被災をしていない水道施設から給水を行い、早急に被災した水道施設の復旧に努めたいと考えている。各ご家庭の井戸については、個別の調査は行っていないが、災害時「共助」の観点から近隣、その他の方に解放いただければ、村としても大変ありがたいと思う。

次に防災行政無線について、来年度以降、設備の更新を検討している。今までの個別受信機からの音声での情報伝達に加え、最近のデジタル化に伴いスマートフォンなどの情報端末への情報発信も検討しているところである。災害時の情報伝達の重要性を考慮し、防災無線の更新を行っていく。

【質 問】 野村信介 議員

▼馬尻山の今後について

馬尻山のゴルフ場建設計画跡地は、今までに、開発を目指す事業者が土地を転売しながら、巨大な計画を掲げて、村民に多大なる不安を与えてきた。住民にとって、無謀な開発に晒されることなく、水源地として、また、自然環境を保持し、災害が発生しにくい状態が保証されることは、長年の悲願である。村民に幸福をもたらすような跡地利用計画は、村にはないのか。

▼山添分校の今後について

8月の分校の説明会には、例年の約3倍の中学生と保護者が参加した。私達が期待する以上に、その存在が認められ注目されている証であり、今後さらに拍車がかかるであろう。全国募集や村外からの通学生のために、寄宿舎整備や下宿斡旋、空き家整備などを分校や関係者と迅速に検討する必要があるが、具体的な進み具合はいかがか。

▼山添村役場の職場環境整備について

山添村職員のハラスメントの防止等に関する規則に基づき、相談窓口が総務課に設置されているが、本来ハラスメントに対応する窓口は、外部に設置され第三者に委ねることが望ましい。この設置を予算化することを求めたい。

【答 弁】 野村 村長

まず、馬尻山の今後について、個

人的には、以前から環境保護の観点から、自然保護を目的とした開発、また、小中学校の野外活動施設ができればとも考えていたが、ネックとなるのが、土地を業者が所有しているという点である。村での購入は、目的がないとできない。ナショナルトラスト運動やクラウドファンディングで費用を集め購入するという方法もあるが、現時点ではそういう声も上がっていない。このような現状から今のところ、馬尻山に関して、村の計画はない。

次に分校の今後について、全国募集、そのための寄宿舎整備や下宿斡旋については、本校化するかしないかによる。

本校化の判断には、これまで以上に、地域と連携した特色のある教育活動を進め、村の発展に寄与できるような営みが継続できるかどうかが必要になる。「魅力ある学校」すなわち「子ども達が行きたい学校。保護者が行かせたい学校。地域が支えてくれる学校。」となれば、未永く存続できる高等学校になると考える。そのためには、教職員の意識改革や村民の協力が不可欠である。

オーガニックスクールを通じて、特色を前面に出しながら、次年度に向け学校に何ができるのか具体的な取組を一緒に考え、本州唯一のオーガニックを学べる学校を目指していきたい。

最後に役場でのハラスメントについて、「山添村職員のハラスメントの防止等に関する規則」では、相談窓口は総務課となっているが、職員の希望がある場合は「山添村ハラスメント処理委員会」で対処するとなっている。委員は、山添村職員安全衛生管理委員会の委員であり、その内容は副村長、産業医、保健師、総務課、住民福祉課、職員組合代表となっている。総務課窓口での相談、ハラスメント処理委員会での結果をもとにハラスメントの事実を確認した場合は、村長からその行為者に対し、必要かつ適切な範囲で懲戒等の処分を講ずるとなっており、まずは相談内容を役場内でしっかりと調査し、その上で適切な対応を行う所存である。その後必要があれば第三者への委任を検討したい。

議会のあゆみ

月 日		7月	8月	9月	
23日		全員協議会	20日	2日	9日
					第3回議会定例会開会
					文教厚生委員会
					総務委員会
					議会全員協議会
					第3回議会定例会再開

補正予算の内容 (単位: 千円)

○令和6年度一般会計補正予算 (第3号)

補正前の額	補正額	計
3,443,890	57,427	3,501,317

奈良交通東山線利用者補助金、地域観光新発見事業委託料
豊原公民館屋根防水工事費、災害復旧工事費等

令和6年度一般会計補正予算 (第4号)

補正前の額	補正額	計
3,501,317	770	3,502,087

Jアラート自動起動装置修繕料

○令和6年度国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)
【事業勘定】

補正前の額	補正額	計
487,333	198	487,531

国保情報データベースシステム保守委託料

令和6年度介護保険特別会計補正予算 (第1号)

補正前の額	補正額	計
616,420	21,295	637,715

介護予防住宅改修費、介護給付費準備基金積立金、
国庫負担金等返還金

令和6年度簡易水道事業会計補正予算 (第2号)

	補正前の額	補正額	計
支出	272,521	△11,728	260,793

災害復旧工事費等

山添村議会構成表

(令和6年9月20日)

役 職		氏 名		役 職		氏 名	
議 長		窪 田 尚 二		副議長		三 宅 正 行	
総務常任委員会	委員長	西 忠 護		文教厚生常任委員会	委員長	藤 田 和 子	
	副委員長	野 村 信 介			副委員長	南 克 典	
	委 員	吉 矢 義 彦			委 員	奥 谷 和 夫	
	委 員	大 谷 敏 治			委 員	三 宅 正 行	
	委 員	窪 田 尚 二			委 員	今 西 純 子	
山辺環境衛生組合 議会議員		三 宅 正 行		奈良県広域消防組合 議会議員		※令和 8 年 6 月 30 日 まで選出なし	
		吉 矢 義 彦		山辺・県北西部広域 環境衛生組合議会議員		大 谷 敏 治	
		野 村 信 介		監査委員		大 谷 敏 治	

議長就任あいさつ

村民の皆様には、日頃より村議会
に対しましてご理解とご協力を賜
り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、9月議会定例会の役員改選
におきまして、議員皆様のご推挙に
より議長に就任をさせていただきま
した。身に余る光栄であると同時に
その職責の重さを痛感しているところ
であります。

さて、本村を取り巻く環境は、人
口減少、少子高齢化、農林業者の担
い手不足、世界各地での紛争による
物価・エネルギー価格の高騰など、
厳しい状況が続いています。

そうした状況の中、私は、村を盛
り上げ、住み続けたい、また人の集
まる山添村にしていきたいと思っ
ています。そのため、行政側と力を合
わせ、村民の皆様が安全・安心に暮
らせるよう議員一同全力で取り組ん
でまいりたいと思います。

今後ともより身近で、開かれた議
会をめざし、村民の皆様の期待にお
応えできるよう努めて参る所存でご
ざいますので、皆様のご理解とご協
力を賜りますようお願い申し上げま
して、就任のご挨拶とさせていただきます。

山添村議会議長 窪田 尚二

今月の情報

詳しくは、各問い合わせ先にご確認ください。

総務課 85-0041 行政相談、人権相談、情報公開、消費生活相談、議会、選挙、広報、統計、消防、防災、防犯、交通安全などに関すること	総合政策課 85-0040 総合計画、地方創生、定住自立圏構想、業務改革及びデジタル化推進、企業版ふるさと納税、重要施策の総合調整、村長の特命事項などに関すること	税務会計課 85-0043 出納、会計、村税、介護保険料、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料などに関すること	住民福祉課 85-0045 戸籍、印鑑登録、住民票、諸証明、国民年金、児童手当、国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療、介護保険、社会福祉、保健、予防などに関すること
環境衛生課 85-0047 簡易水道、下水道、公害、環境美化、畜犬、エネルギーなどに関すること	地域振興課 85-0048 商工業、観光、移住定住、地域づくり、ふるさと納税などに関すること	農林建設課 85-0046 農業委員会、農地・農業相談、農林水産、地籍調査、道路、河川、災害復旧などに関すること	教育委員会事務局 85-0049 学校教育、社会教育、社会体育、生涯学習、文化財、公民館などに関すること
山辺環境衛生組合 山辺衛生センター 85-0253	浄化槽維持管理、し尿汲取り	役場の直通番号ご案内 市外局番 ☎0743	

今後の医療体制についてのご意見をお聞かせください

村では、「山添村の持続可能な医療の在り方に係る基本方針」の策定に向けた検討を進めています。

現在の村の現状や課題、今後の方向性（案）をお示したうえで、住民の皆様のご意見を広くお聞かせいただきたいと考えております。説明会を下記の日程で開催しますので是非ご参加ください。なお、説明会資料については、ホームページに掲載します。

いただいたご意見・ご質問については、ホームページ等で掲載するとともに、令和7年1月以降の医療体制検討会議で活用させていただきます。

【医療体制に関するアンケートについて】

(1) 実施期間 令和6年11月13日（水）～12月13日（金）

(2) 実施方法

- ①地域説明会参加後にアンケート回答
 - ②役場・保健福祉センター・各出張所・各診療所に設置してある資料をお読みいただいた後にアンケートの回答
 - ③ホームページ掲載資料をお読みいただいた後にWEBによるアンケートの回答
- ※①～③の方法で1人1回までの回答とします。

～資料及びアンケートは11月13日（水）より公開します～

資料掲載ページ
<https://www.vill.yamazoe.nara.jp/life/news/22991>



アンケートWEBサイト
<https://logoform.jp/form/qBJB/746245>



【地域説明会について】

日 程	場 所	1 回 目	2 回 目
令和6年11月13日（水）	山添村役場大会議室	午後1時30分 ～2時30分 受付開始 午後1時	午後7時30分 ～8時30分 受付開始 午後7時
11月20日（水）	豊原公民館		
11月22日（金）	東山公民館		

※事前申し込みは不要です。

☎ 住民福祉課

子育て・教育

「虐待かも」と思ったら
すぐに電話してください！

11月は児童虐待防止推進月間です。
あなたの1本の電話で救われる子ども
もがいます。通告・相談は匿名で行
うことも可能で、内容に関する秘密
は守られます。

児童相談所虐待対応ダイヤル
☎189 (通話無料)

▼児童虐待とは？

身体的虐待…殴る、蹴る、叩く、激し
く揺さぶる、やけどを負わせる等
性的虐待…子どもへの性的行為、性
的行為を見せる、ポルノグラフィ
の被写体にする等

ネグレクト…家に閉じ込める、食事
を与えない、ひどく不潔にする、自
動車の中に放置する、重い病気に
なっても病院に連れて行かない等
心理的虐待…言葉による脅し、無視
きょうだい間での差別的扱い、子
どもの目の前で家族に対して暴力
をふるう(DV)等

▼出産や子育てに関する悩みや相談
がある方は、山添村こども家庭セン
ター(☎85-11002)へお気軽に
ご相談ください。
☎ 住民福祉課

環境・エコ

12月の
リサイクル物品回収について

12月のリサイクル物品回収日は次
のとおりです。第31回やまぞえ布目
ダムマラソン大会の開催に伴い、
峰寺区及び桐山区の日程を第1週目
の日曜日から第2週目の日曜日に変
更します。ご了承ください。

収集日	大字名
12月1日(日)	室津・松尾・的野・北野・三ヶ谷 勝原・岩屋・毛原・切幡・伏拝 助命・箕輪・大塩・堂前
12月8日(日)	峰寺・桐山・春日・大西・菅生 上津・下津・遅瀬・中峰山・広代 中之庄・吉田・広瀬・鶴山・片平 葛尾

※各大字で定められた時間までに出
すようお願いいたします。
☎ 環境衛生課

粗大ごみ・有害ごみの
収集について

年3回(4月・8月・12月) 収集
している粗大ごみ及び有害ごみの収
集日は次のとおりです。

ごみに出せるものやごみの出し方
については「家庭ごみの分け方・出
し方」のポスターをご確認ください。

収集日	大字名
12月18日(水)	室津・松尾・的野・峰寺・桐山 北野・大西・上津・下津・伏拝 助命・箕輪・大塩・堂前
12月25日(水)	春日・菅生・遅瀬・中峰山・広代 中之庄・吉田・広瀬・鶴山・片平 葛尾・三ヶ谷・勝原・岩屋・毛原 切幡

※収集日の午前8時までに出すよう
お願いします。
☎ 環境衛生課

野村医院 11月予定

★インフルエンザワクチン予約受付
専用☎ 090-9046-2021
(診療時間内におかけください)

- 午前診は9時～正午。 夕診17～19時。
- 往診は随時受け付け。
- 診察の予約は、お電話やメールでどうぞ。

✉ letter@nomuraclinic.pro
☎ 85-0439 FAX 85-0438

月	火	水	木	金	土
☆かかりつけさんと予約のある人が優先☆ *印は夕診もある日を示します				11/1*	2
④	5*	6	7 インフルワクチン	8*	9
11 コロナワクチン	12*	13	14	15*	16
18	19*	20	21 インフルワクチン	22*	23
25 インフルワクチン	26	27	28 インフルワクチン	29*	30

税・保険

健康・福祉

子育て・教育

環境・エコ

募集・相談

イベント・催し

その他

広告

空き缶は「一手間」かけてリサイクルへ

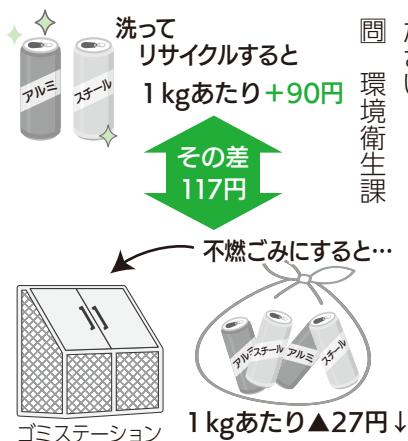
空き缶はリサイクルの回収品目に該当するため、不燃ごみとして排出せず、大字のリサイクルに出すようご協力ください。

リサイクルに出すには、水でゆすいでもらう「一手間」が必要となります。この一手間で不燃ごみから有価物へ変化します。不燃ごみは1キログラムあたり27円の処理費用が生じますが、有価物へ生まれ変わった場合、1キログラムあたり90円（アルミ缶の場合）で買い取ってくれます。その差117円になります。

リサイクルに出された空き缶は大字で集約後、役場指定の買取業者が回収します。買取金額は一旦、役場に支払われ、その後、回収重量に応じ各大字へ還元しています。

捨てる前の「一手間」にご協力ください。

環境衛生課



新ごみ処理施設の愛称が決定しました

本村を含む県内10市町村で構成する山辺・県北西部広域環境衛生組合の新ごみ処理施設の愛称が決定しました。

■最優秀作品賞（愛称）

・やまとeco（ヤマトエコ）

□優秀賞（2作品）

・大和あおがき（ヤマトアオガキ）

・万葉の里（マンヨウノサト）

新ごみ処理施設は可燃ごみの焼却施設であるエネルギー回収型廃棄物処理施設と不燃物を処理する施設であるマテリアルリサイクル推進施設の2つの施設があります。それぞれの施設の愛称は次のとおりです。

▼エネルギー回収型廃棄物処理施設

・やまとecoクリーンセンター

▼マテリアルリサイクル推進施設

・やまとecoリサイクルセンター

詳しくは、山辺・県北西部広域環境衛生組合のホームページをご確認ください。

環境衛生課



募集・相談

自衛官を募集します

◆自衛官候補生◆

資格

18歳以上33歳未満

▼受付期間

随時

▼試験日

受付時に通知

◆その他募集種目◆

・一般曹候補生

・陸上自衛隊高等工科学校生徒

・賃貸学生（技術）

◆自衛隊説明会のお知らせ◆

▼日時

午前9時～午後5時まで自由参加

▼場所

自衛隊天理募集案内所

（天理駅徒歩1分）

▼説明内容

就職、進学、福利厚生、その他質問事項等ご説明します。

詳しくは、自衛隊天理募集案内所までお問い合わせください。

自衛隊天理募集案内所

0743-6312540



OA機器の総合商社

オフィスのことなら！

奈良OAシステム株式会社

コピー、FAX、プリンター

防犯カメラ、各種システム、印刷・製本など

本社

〒635-0001 奈良県大和郡市大字松原755番地1
TEL 0745-23-7000 / FAX 0745-23-7300

奈良支店

〒630-8141 奈良県奈良市南宮原町3丁目1528-6 奈良OAビル3F
TEL 0742-50-1801 / FAX 0742-50-1804

三軒西支店

〒518-0627 三重県名張市桂橋が丘7番地3 3街区41番
TEL 0595-44-6666 / FAX 0595-44-6667

広報やまぞえに広告を掲載しませんか

有料広告掲載欄に広告を掲載する広告主を、毎号募集しています。店や会社のPR、催しごとの案内などお気軽にご活用ください。

問 総務課



第31回やまぞえ布目ダムマラソン大会FINAL開催に伴い 交通規制を実施します

12月1日(日) 午前8時～午後2時頃

やまぞえ布目ダムマラソン大会を開催するにあたり、下記のとおり交通規制を行います。
ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

● 布目湖周辺道路

【旧大三商店前交差点～腰越の集落～釜淵橋前交差点～
大橋交差点の区間】

【釜淵橋前交差点～神田橋前交差点 間
(県道25号線：月瀬針線)】

【腰越の集落～神田橋前交差点 間
(村道18号線：津越邑地線)】

午前8時～午後2時頃の間
全面通行止め

● 【大橋交差点～旧大三商店前交差点 間 (県道80号線：奈良名張線)】

午前8時～午後2時頃の間
片側交互通行



片平あかねまつり2024

片平あかねまつりを開催します。
片平あかねの即売や試食に加え、
野の幸、山の幸の即売や焼き芋、こ
んにやく等の屋台も出店します。

▼日時 11月23日(土)

午前10時～昼頃まで

▼場所 片平五月老人憩いの家

問 片平あかねまつり実行委員会

☎ 85-0493



「しょうがいしゃ就職面接会」を 開催します

【北和会場】

▼日時 11月6日(水)

午後1時～3時30分

▼場所 奈良県コンベンションセンター

奈良市三条大路1丁目691-1

【中南和会場】

▼日時 11月27日(水)

午後1時～3時30分

▼場所 奈良県産業会館

大和高田市幸町2番33号

問 奈良労働局職業安定部職業対策課

☎ 0742-3210209

その他

秋季火災予防運動

推進標語

「守りたい

未来があるから 火の用心」

11月9日(土)から15日(金)の間、
全国一斉に秋の火災予防運動を実施
します。

火の取り扱い、後始末に十分注意し
て火事を出さないようにしましょう。
※例外を除き「野焼き」は法律で禁
止されています。

● 例外として焼却する場合であつて
も消火用具を焼却前に確実に準備し
てください。

● 乾燥注意報発表時、強風時は焼却
行為をしないでください。

● 一度に多量の焼却は、延焼拡大の
可能性があるので避けてください。

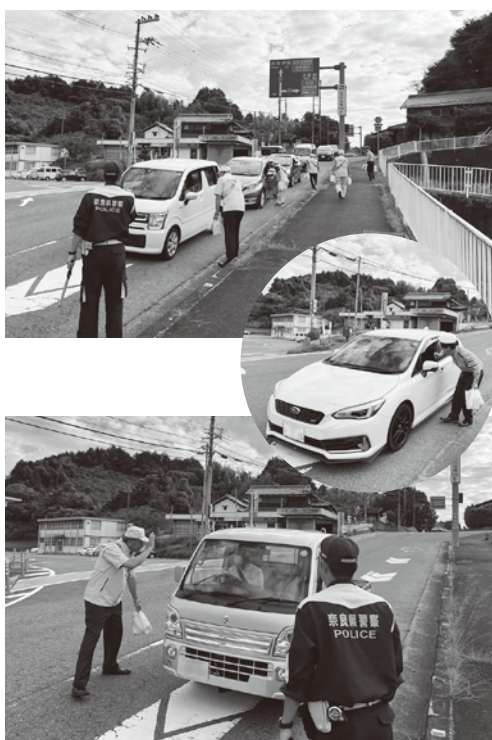
● 焼却行為中はその場を離れないで
ください。

● その場を離れるときは、火が完全
に消えたことを確認してください。

● 焼却行為を実施する前には、必ず
「火災とまぎらわしい煙又は火災を
発するおそれのある行為の届出書」
を消防署に提出してください。

問 山添消防署 ☎ 85-0304

秋の全国交通安全運動



神野山ツツジのひろば復活プロジェクト ～もゆるおもひ～



ご協力ありがとうございました

第3回植栽会及び
神野山ウォーキングが開催されました

～釜淵の地名になった湯釜～

戸隠神社の湯釜

【場所】 山添村大字 桐山

【年代】 室町時代（1514年銘）

【説明】 現存する湯釜には「永正十一年切山庄九頭大明神御宮」の銘が印されています。この神社は「桐山、室津、奈良市北野山町」の3地域の守り神とされており、この湯釜をめぐって3地域で争いが起こり、神社は解消されてしまいました。争いの原因となった湯釜は「九頭竜の住処といわれる布目川の深い淵」に投げ込まれました。そして、その場所は「釜淵」と呼ばれるようになりました。銘にもある九頭大明神は水神様で、姿は蛇身と信じられています。

なお、投げ込まれた湯釜は後に川から引き揚げられ、現在も戸隠神社の秋祭りで使用されています。奈良県内で2番目に古い湯釜であり、500年以上も祭祀に使用されている大変貴重な文化財です。



～巨石に刻まれた大日如来～

牛ヶ峯岩屋柵型

【場所】 山添村大字 北野

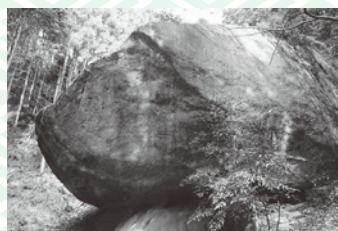
【年代】 室町時代

【説明】 布目ダムの建設工事によってなくなった「牛ヶ峯」という集落跡から山道を20分ほど登るととても大きな岩が現れます。一枚岩が自然に分裂したもので二つ（岩屋・柵型）に分かれています。

岩屋（下側の巨石）には、弘法大師が彫ったと言い伝えられる大日如来が線刻されています。底部から岩屋の内部に入ることができ、その中には、護摩壇（祈りをささげる祭壇）が設けられています（岩屋寺）。

柵型（上側の巨石）は、切り立った断崖絶壁で、その中央付近に岩屋の大日如来を彫った際に使用した「のみ」と「つち」が収められていると伝えられています。

三重県伊賀市阿保（旧青山町）にある滝仙寺の縁起及び「青山町史」を調査したところ、同寺の弘法大師空海ゆかりの宝物などが、天正10年（1582）の頃まで、この牛ヶ峯岩屋の所蔵だったと判明しました。



村内 イベントカレンダー 11月

村主催の催しや、リサイクル物品の回収日などを1カ月分のカレンダーにまとめました。
皆さんの予定なども書きこんでいただき、自分だけのカレンダーとしてご活用ください。

[10/28～12/8]

月	火	水	木	金	土	日
10/28	10/29	10/30	10/31 村・県民税 国民健康保険税 後期高齢者医療保険料 納期限	1	2 文化 フェスティバル	3 ※文化の日 山添やんばい 祭り
4 ※振替休日	5	6 ㊦毛筆に親もう (東山公)	7	8	9 ㊦絵画教室 (波多野公) ㊦おもてなし 料理教室 (豊原公) 羊フェス(～10)	10 ㊦ヨガ教室 (波多野公) ㊦古文書で読み解く 山添村の歴史 (旧古文書講座) (波多野公)
11 人権相談・ 行政相談 9:00～11:30	12	13	14	15	16	17 ㊦健康のための 運動 (波多野公)
18	19	20 ㊦毛筆に親もう (東山公)	21	22	23 ※勤労感謝の日 ㊦和太鼓教室 (東山公) ㊦本に親もう (東山公) 片平あかねまつり	24
25	26 ㊦かざ針編み教室 (東山公)	27	28	29	30	12/1 布目ダム マラソン大会 FINAL リサイクル物品 回収日①
12/2 国民健康保険税 介護保険料 後期高齢者医療保険料 納期限	12/3	12/4	12/5	12/6	12/7	12/8 リサイクル物品 回収日②

カレンダーの見方

- ◇ 緑色の欄は役場が休みの日です。
- ◇ 「リサイクル物品回収日」中の「①」「②」はグループが分かれていることを表しています。該当グループの確認は環境衛生課発行の「家庭ごみの分け方・出し方」のポスターでご確認ください。
- ◇ ㊦は公民館事業の「生涯学習教室」を表しています。※名称が長い教室名は略称を使用。
- ◇ イベントカレンダーは山添つながりアプリ「めえめえ」でもご覧いただけます。

お悔み 申し上げます

[9月届出]

嘉 流 朋 江 様
(101歳 春 日)
廣 岡 一 吉 様
(74歳 広 瀬)
安 上 ヤエノ 様
(90歳 切 幡)
中 上 時 子 様
(88歳 助 命)

[10月届出]

山 本 貞 様
(90歳 鵜 山)

永年、山添村のためにご尽力いただき、ありがとうございました。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

※ご遺族より、許可を得た方のみ、掲載しています。

山添俳句教室「九月句会より」

「秋うらら」

山本ヒロ子選

秋暑し又も遅るる鳩時計

西岡たか代

葉草の交じるも阿騎の花の道

瀧脇 逸郎

大三輪の雅楽高鳴る良夜かな

松尾 忠子

敬老日「長生きしろよ」メール来る

棕本 房江

秋高しけふも出掛ける予定あり

尾上 正典

この里の棚田は今も稲架組める

神田 幸子

グラウンドに忘れしボール秋の暮

たかな

縁台に杯を交せる良夜かな

田畑 茂代

虫時雨暮しの音の掻き消さる

中島ミツ子

蒼天に鮮やかな赤とんぼ群れ

旭 泉

浴槽にひとり聴きあるすいっちゃん

あいこ

休耕田いま真つ白や蕎麦の花

敏 律

七輪と母思ひ出す秋刀魚かな

秋 桜

露どつと浴びて竹藪手入れかな

有 希

うれしいなさんぼの後の栗ごはん

葵(小三)

弁慶といふ名の旗亭きのご飯

山本ヒロ子

■秋たけなわの好季節。澄んだ空の下、身も心ものびのびとしたいものです。

秋つらら背なに子に乗せ猿の群

(深谷富子)

村の人口

[令和6年9月末現在()は前月比]

人 口：3,080人 (+3)
男 性：1,484人 (+5)
女 性：1,596人 (-2)
世帯数：1,312世帯(+5)

9月中の移動

出 生： 0人
死 亡： 4人
転 入： 9人
その他増： 0人
転 出： 2人
その他減： 0人



山添村に住所がある人の動きを表しています。

毎月11日は人権を確かめあう日
人権相談・行政相談を開設します

日程 11月11日(月)

時間 午前9時～11時30分

場所 役場 会議室1-4

総務課

電話による人権相談・
行政相談をご活用ください

◎人権相談

みんなの人権110番

☎0570-1003-110

◎奈良地方法務局

◎行政相談

行政苦情110番

☎0570-1090-110

◎奈良行政監視行政相談センター



てんいち先生

スポーツの秋！

山添
こども園



やまぞえ
小学校



山添
中学校



あとがき

やまぞえ小学校で春に植えた苗が立派に成長し、稲刈り体験が行われました。

児童は丁寧に手作業で刈り取っていました。元気いっぱい、笑顔いっぱいの収穫となりました。



広報やまぞえは山添つながりアプリ「めえめえ」でもご覧いただけます。



android 版



ios 版

広報やまぞえ 11月号

No.697

(令和6年11月1日発行)

発行・編集 | 奈良県 山添村 総務課

TEL: 0743-85-0041 / FAX: 0743-85-0219

〒630-2344

奈良県山辺郡山添村大字大西 151 番地

公式 HP | <https://www.vil.yamazoe.nara.jp/>

(右の QR コードからもご覧いただけます。)

